

防災ワンポイント 第102回

除雪における事故防止



じゃがいもずきん
「ききぼう」くん

道内では毎年除雪作業中の事故が多発しており、北海道における雪害による死亡事故の9割以上は除雪に伴うものとなっています。令和3年度の冬期間（11月～3月）における雪害による死者の数は29人と過去5年間で最も多い数字となりました。事故を未然に防ぐためにも、事故が起こりやすい状況を確認し、安全に除雪作業を行いましょう。



除雪による事故を防ぐチェックリスト

屋根の雪下ろしをするとき ※ 1

- ヘルメット、命綱、安全帯など装備は万全に
 - 低い屋根の雪下ろしでも油断は禁物
 - 長靴は厚底ではなく、足裏の感覚がわかるものを着用
 - はしごは横ずれしないよう真っ直ぐ立て、支えてもらう
 - 屋根の下に人がいないことを確認
 - 屋根に10cm程度の雪を残し屋根材を露出させない

雪かきをするとき ※2

- 準備運動をしっかりと
 - 家族、隣近所に声をかけてから
 - 緊急時に備え、携帯電話を所持
 - 滑りにくい防寒靴も含めて服装は万全に
 - もしものために2人以上で作業
 - 屋根からの落雪など周辺状況を十分把握
 - 疲労時は作業しない

除雪機を使うとき ※3

- 除雪機を使うときは周りの人や物に注意
 - 雪詰まりはエンジンを停止させてから取り除く

- 後進には十分注意
 - エンジンをかけたまま離れない

詳しくは、総務課 防災係まで。